

岸 太一 准教授

総合心理学部 総合心理学科

■ 研究業績等

【著書】

- ・事典・辞書 『嗜癖・依存 1：分類・問題点』丸善出版（単著）：2019/09
- ・事典・辞書 『嗜癖・依存 2：危険因子・介入』丸善出版（単著）：2019/09
- ・事典・辞書 『安楽死・尊厳死』丸善出版（共著）：2019/09

【論文】

- ・学術論文 [S-アリルシステイン (SAC) 高含有ニンニクサプリメントの忍容性試験] 日本脳神経外科認知症学会誌 1(2):1-10 (共著) :2021/09
- ・学術論文 「東京国際空港における病院前対応の検討：院外心肺停止について」日本航空医療学会雑誌 22(1):22-27 (共著) :2021/05
- ・学術論文 「医学部卒前教育で重視される研究倫理の教育項目：医学系に関わる医療者への Web 調査」CBEL Report 2(1):1-11 (共同) :2019/09

【学会発表】

- ・東京国際空港ターミナルにおける CPA 症例に関する検討（第 27 回日本航空医療学会総会）：2020/12
- ・医療倫理の授業後アンケートの分析 医薬合同授業における学部間比較（第 52 回医学教育学会大会）：2020/07
- ・研究不正を起こす要因とその対策 文部科学省で公表されている研究不正一覧の整理（第 52 回医学教育学会大会）：2020/07

キーワード 面接試験 MMI 技能の測定

対応可能なもの ■講演 ■研修 □研究相談(学術指導) □学術調査 □コメンテーター □共同研究・受託研究

より適した人材を獲得する面接試験

研究の概要

日本では面接試験は「人物」を見ることを目的として実施されることが多いですが、海外の企業・医学部では受験者の「能力」を見る方向へとシフトしています。MMI (Multiple Mini Interview) は、医学部などで実施されている OSCE (Objective Structured Clinical Examination: 客観的臨床能力試験) の方法論を面接試験に導入したものです。測定したい受験者の能力（資質）を設定し、10 分程度の面接ステーションを複数（10 未満が多いようです）用意し、各ステーションで異なる能力を測定する課題を実施します。すでに日本の複数の医学部・医科大学の入学試験でも、MMI が導入されています。

実践研究として、入学試験の面接試験に MMI を導入した医学部（1 校）の面接評価者を対象に、従来型の面接と MMI のどちらが入学試験として実施しやすいか、試験として適切であるかを尋ねたところ、過半数の評価者が MMI のほうが実施しやすく、面接試験として適切であるとの回答を得られました。

研究の詳細

□研究・技術のプロセス ■研究事例 ■研究成果 □使用用途・応用例 □今後の展開

MMI の妥当性を検証するため、現役受験生と大学卒業受験生間の MMI の各ステーションの得点を比較した結果を示します。図に示すように、大学卒業受験生のほうが現役受験生と比較して、高い得点を示す傾向にありました（図 1 および図 2）。また、MMI での評価が低い学生と高い学生の入学後のパフォーマンスを比較した結果、評価が低い学生のほうが、よりパフォーマンスが低くなる可能性が示唆されました（図 3）。

図 1 学歴による評価得点の比較（協調性）

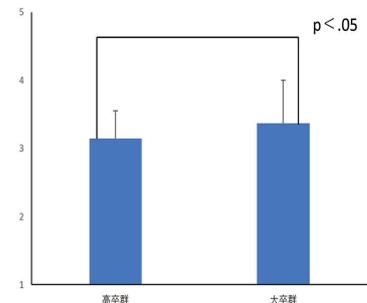


図 2 学歴による評価得点の比較（倫理的判断）

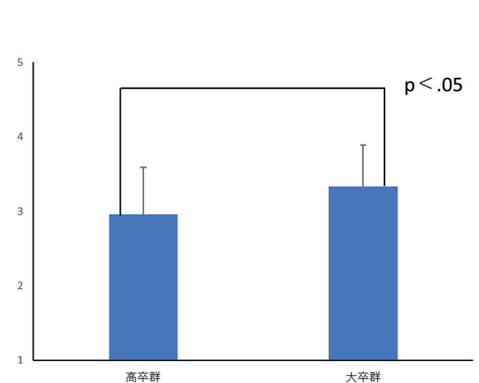
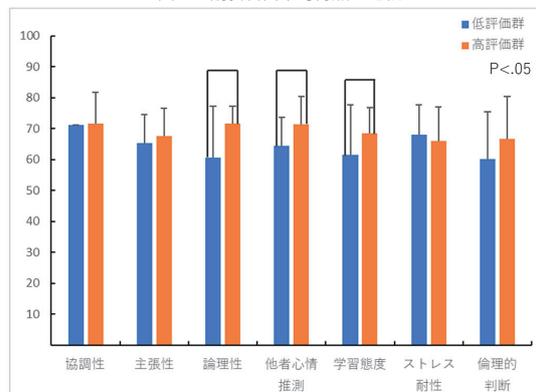


図 3 講義科目平均得点の比較



産学官連携先に向けた
アピールポイント

- ・受験生の能力・資質に重きを置いた面接試験の実施
- ・受験生に求める能力の明確化